

2023年12月30日
東京都自転車競技連盟
強化委員会

強化指定選手制度変更について

2024年度より国民体育大会から国民スポーツ大会（以下、国スポ）に名称変更となります。それと同時に、出場枠のルール変更があるため、強化委員会も強化指定選手制度の見直しを行います。新制度の名称、形態は以下の通りとし、2024年度の強化活動より適用します。2024年度強化指定選手等の発表を確認し、該当者は間違いの無いよう再度確認をしてください。また、女子選手は今まで通りの形態とし、選手の入替えのみを行います。

・種別（カテゴリー）の変更

（2023年度まで）成年男子選手→（2024年度以降）男子A選手（エリート・U23）

（2023年度まで）少年男子選手→（2024年度以降）男子B選手（ジュニア）

上記のように、名称変更と種別（カテゴリー）の分け方をUCIのカテゴリー分けに統一します。また、現時点で国民スポーツ大会がU17の選手の出場を認めていないため、U17の選手は強化指定選手に認定できません。

・形態の変更

今までは強化指定選手とトレーニングパートナー（以下、TP）のみでしたが、その間に新たに、強化育成選手という枠組みを設けます。また、TPへの認定基準を厳格化し、よりレベルの高い育成環境を整えます。各枠組みの説明は以下の通りです。

1.強化指定選手

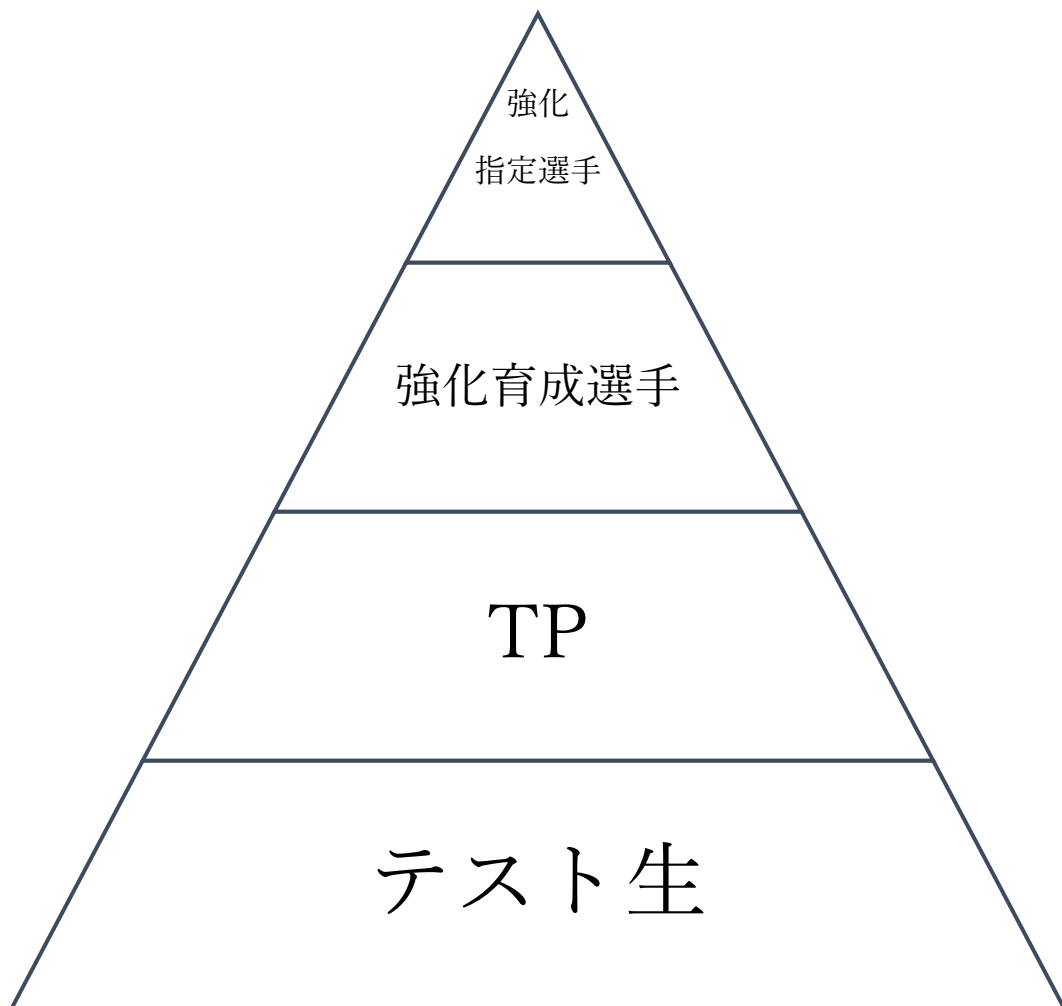
各種別（男子A、男子B）5名程度。活動内容・経費の補助は2023年までの強化指定選手の扱いと同じとする。

2.強化育成選手

各種別（男子A、男子B）5名程度。活動内容は強化指定選手と同じとするが、経費の補助は強化指定選手の半額とする。

3. トレーニングパートナー (TP)

種別分け、定員は設けない。認定基準を1KmTT1分16秒以下、またはそれ同等の走力を持つ者とする。TP認定希望者は初回参加の練習会は無料とするが、TP認定不合格となった場合、テスト生扱いとなり、2回目以降の練習会参加は1000円の自己負担金を徴収する。また、TP認定選手の大会希望受理の条件を直近1か月、もしくは直前3回までの練習会、または東京車連主催の大会に参加している事とする。



2023年12月30日

東京都自転車競技連盟

強化委員会

※A/Bは次国体のもの、所属チームは発表時点のもの。

2024年度 強化指定・育成選手 ロード/トラック

■強化指定 A (エリート・U23) 4名 (順不同)

- ・宇田川 塁 (法政大学 3年)
- ・鶴見 健二 (日本大学 1年)
- ・竹下 寛人 (東邦大学医学部自転車部 3年)
- ・吉川 敬介 (日本大学 3年)

■強化育成 A (エリート・U23) 5名 (順不同)

- ・田中 遥翔 (明星大学 1年)
- ・渡邊 翔悟 (ALDINA)
- ・内田 峻輔 (新潟食料農業大学 1年)
- ・小嶋 海音 (日本体育大学 2年)
- ・遠藤 大樹 (東京都立八王子桑志高等学校 3年)

■強化指定 B (ジュニア) 4名 (順不同)

- ・風間 大和 (淑徳巣鴨高等学校 3年)
- ・大野 健斗 (東京都立八王子桑志高等学校 3年)
- ・小川 颯杜 (東京都立八王子桑志高等学校 2年)
- ・青谷 詫摩 (東京都立八王子桑志高等学校 2年)

■強化育成 B (ジュニア) 3名 (順不同)

- ・小山 幹太 (東京都立八王子桑志高等学校 2年)
- ・山崎 直人 (東京都立八王子桑志高等学校 2年)
- ・坂上 幸太郎 (佼成学園高等学校 2年)



2024年度 強化指定選手 ロード / トラック

■強化選手（女子） 2名（順不同）

- ・古山 稀絵 （チーム楽天Kドリームス）
- ・船橋 星来 （法政大学 3年）

2024年度 強化指定選手 MTB / BMX

■強化選手 5名（順不同）

- ・高本 亮太 （立命館大学） 「MTB」
- ・高橋 翔 （TeensMAP（ティーンズマップ）） 「MTB」
- ・嶋崎 亮我 （FUKAYA RACING） 「MTB」
- ・野寄 然新 （弱虫ペダルサイクリングチーム） 「MTB」
- ・岸 龍之介 （国土館高等学校） 「BMX」

□■強化指定・育成選手選考について■□

- ・ロード/トラックにおいては、国民体育大会の東京都代表候補であり、優勝を目標に強固なチーム東京を形成すべく選手を選考する。
- ・ロード/トラックの選手選考基準としては各大会における成績やレースの積極性、1kmTT のタイム等を重視する。
- ・MTB/BMX においては、日本代表もしくは全国大会上位入賞が望める選手を選考対象とする。

□東京代表ジャージ□

- ・強化指定・育成選手は所属チームの許可を得れば、東京都自転車競技連盟主催の記録会・競技大会において、個人種目に限り東京代表ジャージを着用することが出来る。ただし、参加申し込みの際に所属チーム名の後に（強化指定 or 育成選手）と記入する必要がある。

以上



2024年 1月 1日

強化事業に参加する強化指定・育成選手の皆様へ

東京都自転車競技連盟強化委員会

強化事業参加における確認事項

1. 強化事業における本委員会の活動内容は「選手の自主的な行動に対するサポート」です。
2. 選手の皆様の活動にあたっては、一般社会の法律・道徳・マナー、自転車競技の競技規則を守ってください。
3. 大会中・練習中の事故等に関しては選手個人の責任とし、本連盟・本委員会・スタッフ個人にその責任を追及できないものとしますので、十分に安全に留意して活動してください。
4. 怪我をした際の治療費が支払われる傷害保険に加入してください。
5. 大会中・練習中の活動における写真、コメント、情報等は、主催団体のホームページや東京都自転車競技連盟のホームページ等に掲載されることがありますので、ご了承ください。
6. 強化指定・育成選手は東京都選手権ロードレース・東京都選手権トラックレースに出場し、東京都チャンピオンを目指して頂きます。強化指定・育成選手が東京都選手権の覇者になった場合は、翌年の国民体育大会への出場意思とその資格があれば、翌年も強化指定選手とします。
7. ロード・トラックの男子強化指定・育成選手は直近の国民体育大会を目指す選手としています。直近の国民体育大会への出場意思がなくなった場合や出場が困難になった場合は速やかに申し出てください。
8. 国民体育大会に出場するには、男子・女子ともに国民体育大会予選会に必ずエントリーしなければなりません。エントリーが無い選手は国民体育大会に出場できません。そのため、男子強化指定・育成選手がエントリーしなかった場合は強化指定・育成を解除させていただきます。
9. 正当な理由の無い練習会や大会への不参加が続いた場合は強化指定・育成を解除させていただきます。
10. 本連盟が派遣する大会の参加費は選手個人（または所属チーム）に負担して頂きます。ただし、国民体育大会においては参加選手負担金を選手個人（または所属チーム）に負担して頂きます。
11. 合宿・大会派遣において、正当な理由の無い直前不参加は参加費・負担金を徴収する場合があります。
12. 東京都代表のジャージを着用して大会に出場する場合は、事前に購入して頂きます。
13. 国民体育大会に出場する場合は、表彰式等の式典時に着用するジャージを事前に購入して頂きます。デザインが変わらない限りは前年のものを使用しても構いません。
14. 大会・練習（合宿を含む）等への参加にあたる交通手段、機材運搬及びその費用は基本的に選手個人（または所属チーム）の負担とさせていただきます。
15. 本委員会スタッフ及びその機材運搬のための車両に余裕がある場合は、選手やその機材の同乗を認めますが、本委員会スタッフの過失や交通事故による怪我・機材の破損・紛失・盗難等に関しては本連盟・本委員会・スタッフ個人にその責任を追及できないものとしますので、ご了承ください。
16. 本連盟が派遣する大会では、東京都代表チームの一員として一緒に行動し、チームメイトのサポートや応援を積極的に行ってください。

西暦 年 月 日

東京都自転車競技連盟 理事長 殿

以上の事項を確認し、承諾します。

選手氏名（自署） _____

保護者氏名（自署） _____ 印

18歳未満の選手は必須